光6小避難連絡会訓練レポート

日時：平成20年2月16日（土）午後3時から午後5時まで
天候：晴れ
内容：猫砂を使ったトイレ脱臭実証訓練
材料：猫砂1袋（5.5ﾘｯﾄﾙ入り）、アンモニア水、白色トレー、45ﾘｯﾄﾙゴミ袋

①用意したのは、市販の猫砂およびアンモニア水です。

②まずは、パックや白色トレーに猫砂を適量入れます。

③つぎに、コップなどに希釈用の水を用意（今回は75ml、100ml、150mlの三種類）し、ここにキャップ一杯のアンモニア水を投入します。

④150mlの薄いアンモニア水から先に猫砂に投入します（投入前にアンモニア水の臭いを嗅いでおきましょう。強烈です。）

⑤猫砂が吸収した後、臭いを嗅いでみます。表面は若干臭いますが、ほとんど臭いは残りませんでした。

⑥固まった状態の猫砂をわりばしを使って取り出しています。

⑦アンモニア水を吸収した部分だけがそっくり取り出されます。
（しばらくはハンバーグが食べられない!?）

⑧小学校の洋式トイレに45リットルのゴミ袋をかぶせてみます。

⑨小学校の洋式トイレは若干便座が小ぶりですが、45リットルのゴミ袋でしっかりと収まりました。ここに猫砂を予め入れておき、トイレをし終わったら、その上から猫砂をかけてある程度たまったら取り替えます。

【レポート後記】

今回の訓練は、下水の使用が不可能な状態でのトイレ（小）の処理方法についての検証でした。人間の尿より数倍臭いがきついアンモニア水を猫砂を使って無事固めて処理することができました。

各避難拠点において尿を有効に処理することができ、かつ各家庭でも充分実践できる内容です。

現在各避難拠点には、組立トイレ3基（洋2、和1）、簡易トイレ600個が備蓄されていますが、これでもまだ充分な量ではありません。

トイレは、人間の生理現象です。我慢することは出来ませんので、各家庭でまずは①お風呂の残り湯をトイレ用水にする、②簡易トイレを備蓄をする、③猫砂等を使って処理する等のトイレ対策を実施しましょう。

Copyright：練馬区防災課　禁無断転載